

ごとう通信

第 310 号

令和 8 年 10 月 1 日

想像していたものとは、だいぶ違う9月でしたね。残暑は覚悟していましたが、雨が続き、各地で大きな被害まで出るとは思いませんでした。実は先月のシルバーク、学会で盛岡へ行ってきました。学会は日曜の午前中に終了する予定だったのですが、新幹線を夕方の便にして、少し観光するつもりでした。しかし、台風の影響で大雨となり、観光どころか帰れなくなる可能性も出てきたため、会場から直帰。残念。

雨が多いのも気がめいりますが、前向きに考えて「暑くなくてよかった」ということにしましょう。今月は、秋らしい10月になるといいで

すね。

さて、その学会でも議論されていたのですが、美味しいものを食べることが、噛む動きや脳の働きを活発にすることが分かっているようです。感覚的には当たり前のようにも思えますが、近年はその仕組みを詳しく分析できるようになり、少しずつ解明が進んでいます。

個人的に引かかる点は、「美味しさ」とは客観的なものではないので、どのように定義するのか？ということです。人間には嗜好がありますから、人の好みによって美味しさも違はずです。

例えば、二郎系のラーメンが大好きな方がいますが（ジロリアン）、私は少し匂い



を嗅いただけで胸焼け気味になってしまいます。それを「美味しいラーメンです」と言われて出されても：と考えてしまいます。

今回の学会で人の嗜好の部分は論議されていませんでしたが、今後に期待です。

タカラヅカ

先日、あるパーティーで宝塚歌劇団出身の方の歌を聴く機会がありました。もちろん素人と比べるのも失礼ですが、やはりまったく違うものです。大勢の人がいる会場でも、ひととき目を引く存在感がありました。もちろん、歌も素晴らしかったです。

成人してからタカラヅカは観たこ